

保谷第一小学校の将来像・建替コンセプト(案)について

【将来像・建替コンセプト(案)】

○保谷第一小学校の将来像

「つどい 学び つながる みんなの学校」

○将来像の実現に向けた建替えのコンセプト

1.「子どもたちが安心して学び遊べる学校」

子どもたちが心身ともに健やかに成長できる環境を目指します。身体を動かして遊べる広い校庭や、多様なアクティビティが可能な設備、児童数や学年の変動に柔軟に対応可能な校舎の設計により、安心して学べる環境を整備します。また、学年や発達段階に応じた空間づくりや、清潔で快適な設備を整備し、安全で安心できる学校生活を実現します。

2.「地域とともにある学校」

学校を地域コミュニティの中心的な拠点とし、子どもたちの学びや地域との交流を活性化します。地域の方と子どもたちがふれあえる機会や、幅広い世代が利用できる諸室を整備し、地域全体で子どもを育み支え合う環境を目指します。また、地域の課題に取り組みながら学びを深める共創の場を形成します。

3.「災害に備えた安全に過ごせる学校」

備蓄倉庫や防災設備等を整え、地域の方と協力して安全な環境を創出します。平常時には学びや交流の場として機能しながら、安全な避難拠点として災害時には安心して生活を送れるよう施設設計します。

4.「みらいの学びをサポートする学校」

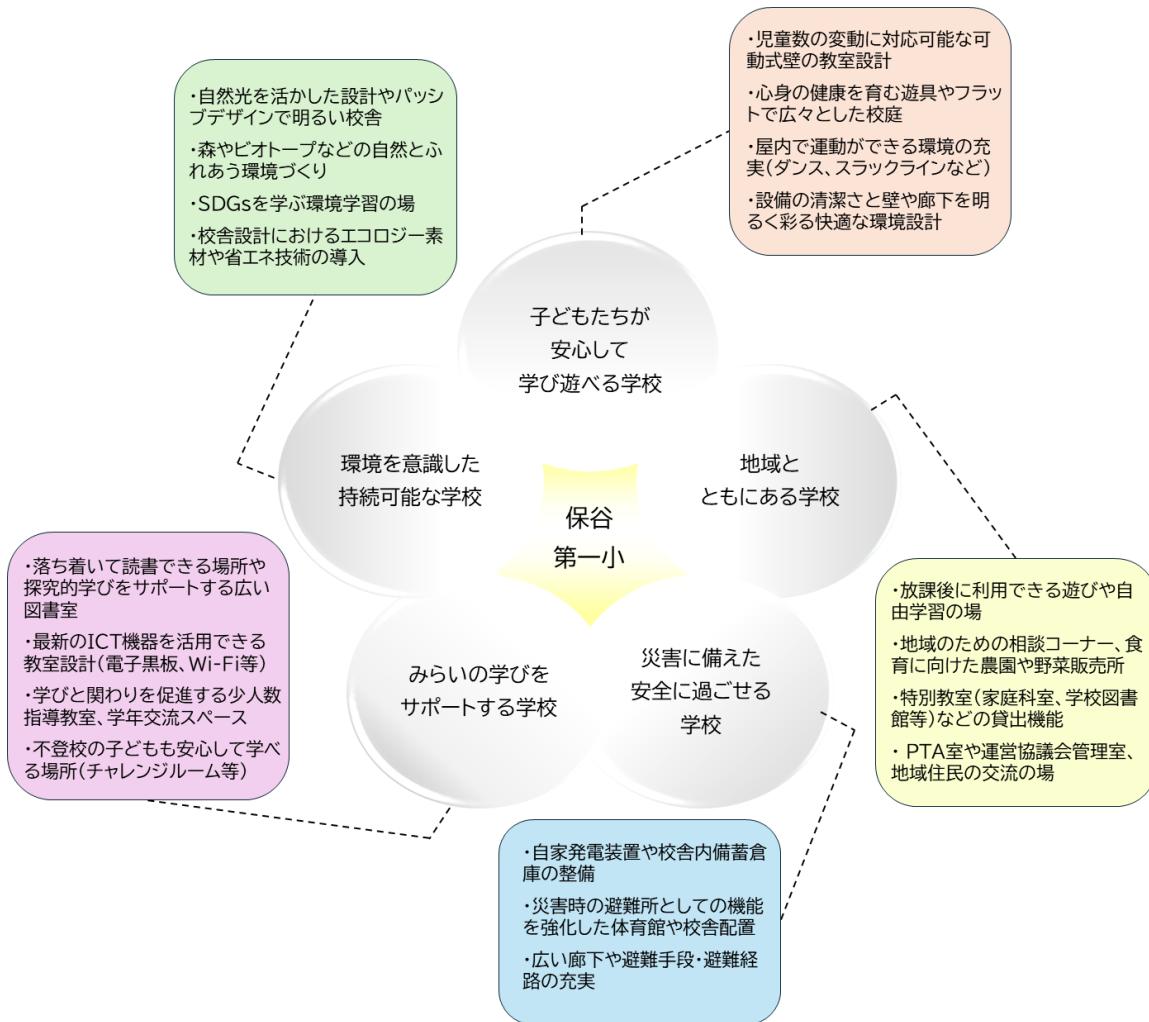
子どもたちが主体的・協働的に学びに取り組める未来志向の環境を整備します。多様な学び方や関わりを促進する空間設計や、ICTの活用、探究的学習を支える設備を導入します。また、不登校児童や特別な配慮が必要な子どもたちも安心して学べる環境を整備し、学びの多様性を尊重する学校を目指します。

5.「環境を意識した持続可能な学校」

持続可能な社会を築く力を育む学校として、環境配慮型の設計を推進します。自然と共に生した施設づくりや、地域と連携した環境学習を展開する場の創出を行います。省エネルギー技術を活用し、子どもたちが未来を考えるきっかけとなる教育を行いながら、地域とともに持続可能な未来を目指します。

上述した将来像・建替コンセプトを図示したものは以下のとおりです。

「つどい 学び つながる みんなの学校」



その他、これまでの検討の中で提案された具体的な機能・空間、施設配置やゾーニング等の留意事項については、本協議会の報告書の中で整理した上で示していきます。